



上尾市

農業委員会だより

第18号
令和5年1月

編集・発行
上尾市農業委員会

事務局
上尾市本町三丁目1番1号
電話 048-775-9694



ワカバグリーンの皆さん

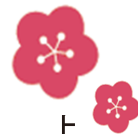


新年明けましておめでとうございます。
日頃より農業委員会の活動に対し、皆さまのご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。今年も農業委員会の改選から2年目の年になり、上尾市においては市制施行65周年の節目を迎えます。

私たち委員は、地域の身近な相談役としての役割を再認識して、今後も積極的に活動していきたいと思っております。

さて、昨年は3年ぶりとなる「あげお産業祭（あげおアグリフェスタ）」が開催され、農業委員会は恒例となっていた「もちつき」から趣向を変え、「上尾産米のすくいどり」を行いました。たくさんの方に参加いただき、おかげさまで大盛況の2日間となりました。参加された皆さまには募金にご協力いただき、ありがとうございます。詳細については、次ページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症は、依然として予断を許さない状況が続いています。感染拡大の一日でも早い収束と、皆さまの今年一年のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



上尾市農業委員会
会長 今川 修一



謹賀新年



あげおアグリフェスタ



米すくいの様子

令和4年11月12日(土)・13日(日)に、市民体育館・アリオ上尾で「あげお産業祭」が開催されました。農業委員会は、上尾産米のPRを目的として、お米のすくいどりを行いました。参加料として皆さまから「歳末たすけあい募金」にご協力をいただき、集まった募金27,200円を埼玉県共同募金上尾支会へ寄付いたしました。ご協力ありがとうございました。

また、あげおアグリフェスタ「農産物共進会」が行われ、上尾産の野菜、果実、花など合計三八九点の出品の中から、上尾市農業委員長賞に鈴木智一さん(上尾地区)のカキが選ばれました。



◆埼玉県農業会議会長賞
「キウイフルーツ」
永島 秀之介さん(平方)



◆上尾市農業委員長賞
「カキ」
鈴木 智一さん(上尾)



◆北足立農業委員会連絡協議会長賞
「ミニシクラメン」
田中 虎久さん(大谷)



◆上尾桶川伊奈農業委員会連絡協議会長賞
「八つ頭」
横田 秀隆さん(上平)

— 農地パトロールを行いました —



パトロールの様子

市農業委員会では農地法の規定に基づき、農業委員、農地利用最適化推進委員が農地パトロールを行いました。

この活動は、荒廃が著しい農地や無許可で農地以外に使用されている農地の早期の発見、解消などを目的に行うものです。

昨年と同様にタブレット端末を利用し、昨年の状況と見比べながら遊休農地や農地法に違反する無断転用地を確認しました。

遊休農地の発生・違反転用を防ぐ

遊休農地を放置すると、周辺の農地に迷惑を及ぼすだけでなく、ゴミの不法投棄の原因になるほか、冬季には枯れ草となり周辺住民に火災の不安を抱かせたり、病害虫発生の原因となる恐れがあります。

また、無許可で転用した場合は、法人が一億円以下の罰金、個人が三年以下の懲役または三〇〇万円以下の罰金が科せられるほか、計画しようとする農地転用ができなくなる場合があります。

市農業委員会は、農地の有効活用と適正利用を図るため、該当農地の所有者・利用者に対して指導を行っています。



遊休農地の例

農業者年金に加入しませんか

加入要件

- ①～③のすべてに該当している方であれば、どなたでも加入することができます。
- ①年間60日以上、農業従事している方
 - ②国民年金第1号被保険者
 - ③20歳以上60歳未満の方

こんな方におすすめ！

- ・農家の後継者
- ・農業経営者の奥さん
- ・早期退職後に農業を始めた方など



加入するとメリットがたくさん！

- ◆少子高齢化時代に強い、積み立て方式・確定拠出型
- ◆月額20,000円～67,000円の間で、1,000円単位で保険料を自由に決めることができます
- ◆終身年金で、80歳までの死亡一時金が出ます
- ◆保険料は社会保険料控除の対象になります
- ◆保険料の国庫補助があります

詳しくは、農業者年金HP (<http://www.nounen.go.jp>)へ

農業者年金

検索

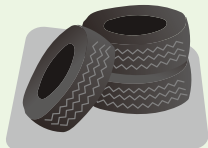


野焼きの際には

農家が行う稲わらの焼却や、田畑のあぜ道、用水路などの刈り取った雑草を焼却することなど、農業を営むためにやむを得ず行う焼却はできますが、農業上であっても焼却が認められていないものがあります。

- ・ 廃プラスチック、廃ビニール、廃タイヤ等廃棄物の焼却
- ・ 大量のばい煙や悪臭が発生し、周囲に影響を与える焼却

野焼きの際には、周囲の住宅には声掛けや回覧などで周知をお願いします。



農業者年金の啓発活動を行いました

令和4年11月12日(土)・13日(日)に市民体育館で開催された「あげお産業祭」において、農業者年金の加入促進を目的とした啓発活動を行いました。

当日は来場された方々にパンフレットを受け取っていただきました。



農地利用最適化活動活性化研修会が行われました

令和4年8月22日(月)、上尾市文化センター及びパストラル加須を会場に、WEBを併用した研修会が開催され、1000人を超える参加者がありました。

全国農業会議所の稲垣照哉事務局長による「農業委員会組織を巡る情勢と課題」と題した、人・農地関連法の改正と農業委員会の今後の取り組みについての講演が行われ、人・農地プランの法定化、農地中間管理機構の運用の根本的な見直し等が進む中で、農業委員会の役割が益々重要になっていくことを改めて認識した研修会となりました。

また、佐賀県神埼市農業委員会の西村睦雄会長から、市独自の活動記録を活用した具体的な事例報告がありました。



研修会場（上尾市文化センター）の様子

研修の最後に①埼玉県農林公社②県農林部③JAグループによる情報提供が行われました。各会場からは参加者からの熱い質問が多く、質問があり、参加者は熱心に受講していました。

今日の写真

表紙の写真は、市内領家で花卉の生産販売をされている有有限会社ワカバグリーンの様子です。代表の藤波貢さん（集合写真左側）は、季節ごとの花苗や観葉植物を栽培しています。

また、色鮮やかな花を駅周辺に飾り植える「花いっぱい運動」でも活躍されており、都市近郊農業の利点を取り入れた経営を実践されています。



農業委員会だより
第18号編集委員

- 今川 修一
- 内田 栄
- 藤波 敏一
- 安藤 英一